

令和6年度 学校安全優良校審査資料

ふりがな 学校名	愛知県立名古屋盲学校		
所在地	〒464-0083 名古屋市千種区北千種一丁目		
ふりがな 校長名	まえだ せいじ 前田 政治	電話番号	052-711-0009
メールアドレス	nagoya-mo@pref.aichi.lg.jp	ファックス番号	052-723-6813

1 学校の概要（人数及び学級数は、令和6年5月1日現在）

教職員数	74人				
学級数	22学級				
幼児児童生徒数	68人				
管理下の 重大事故		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	死亡事故	0件	0件	0件	0件
	障害事故	0件	0件	0件	0件
過去の 表彰受賞歴	なし				

2 学校安全に関する特色ある取組や研究実践

・ 防犯訓練

本校では3年ループでそれぞれ重点の異なる3つの防犯訓練を行っている。

1つ目は、トランシーバー操作に重点をおいた訓練である。トランシーバーは中継器を経由してつながるため、通話ボタンを押しても、すぐにはつながらない。情報を確実に伝達するために通話方法のルールや注意点を伝達側と受信側の共通理解が必要となる。効率かつ正確に情報伝達を行えるようにトランシーバーの利用を中心とした防犯訓練を実施している。この訓練は初めに2、3人のグループを7、8グループ作り、校内にいる不審者を捜索し、本部からの指示で協力して追い詰めていく。これを数回行うことで、全員がトランシーバーを使う機会を設けている。

2つ目は、生徒を交えて行うことで、生徒の防犯意識の向上とリアルに起こりえる課題等への訓練である。3つ目は、職員が不審者・教員・生徒のそれぞれの役割を担当し、それぞれの立場から見える課題等を細かに確認する訓練である。

・ 防災訓練

本校の幼児児童生徒は視覚障害があるため、避難前に職員が避難経路の安全確認を行ってから避難をしている。特に地震時は本部に集まった職員がトランシーバーで情報交換を行いながら、安全な避難経路を探したり確保したりしている。本校職員にも視覚障害の職員が複数いるため、生徒だけでなく職員の安全確保や誘導も同時に行っている。

避難時にはロープに複数の吊り輪が着いた避難補助具を利用し、少数の晴眼者で複数の視覚障害生徒を避難誘導できるようにしている。

3 学校安全に関する取組

<p>(1) 安全教育について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 防犯訓練 年1回、9月に実施している。訓練の内容は三つのパターン（1：職員のみでトランシーバーを使っての伝達訓練を実施、2：職員のみでそれぞれの役割や対応の流れを確認しながら実施、3：幼児児童生徒が参加した状況での実施。）があり、3年でローテーションして行っている。・ 防災訓練 年2回実施しており、1回目は5月に地震を想定した避難訓練。2回目は1月に火災を想定した避難訓練を実施している。地震では緊急地震速報を活用したり、火災では出火場所を毎年変えたりしている。・ 交通安全指導（歩行指導） 春と秋に実施される「全国交通安全運動」に合わせ、近傍の交差点に立ち、登校時の交通安全指導を行っている。 視覚障害を有する生徒にとって歩行訓練は通学や日常生活においても欠かせない取組みである。教育課程により、週1～4時間の自立活動の授業を中心に歩行訓練を行っている。白状を使用した歩行や点字ブロックの確認などを行っている。	資料No.
<p>(2) 安全管理について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 校内の安全管理 視覚障害の生徒や職員は手すりや壁を手で確認しながら歩行することが多い。そのため、校内の廊下には物を置かない、壁には掲示物貼らないなどを徹底して安心安全な校内環境を目指している。また、職員が頻繁に手すりや壁の清掃を行っており、手すりや壁によく触れる生徒が少しでも衛生的にいられるように努めている。他にも、廊下が湿って滑りやすい、特別教室の机の配置が変わったなどのこまめな情報発信や、廊下での立ち話の禁止や右側通行などの注意喚起も行っている。	資料No.
<p>(3) 家庭・地域等との連携について</p> <p>防犯訓練では、千種警察署の署員に来校いただき、訓練の様子を見てもらい、講評や講話をしてもらっている。防災訓練では、学校設備を担当している業者に来校いただき、訓練の様子を見てもらい、改善点等のアドバイスをもらっている。</p> <p>P T Aと連携し、路上駐輪の禁止や点字ブロックの大切さなどの啓発活動を行っている。啓発チラシ入りのティッシュ配布を近隣の大型商業施設内や駅などで実施している。</p> <p>スクールバスの運行にあたっては、バス会社職員と合同で非常扉を利用した避難訓練を行っている。</p>	資料No.
<p>(4) その他特筆すべき内容</p> <p>本校には学校防災マニュアルと学校防犯マニュアルがあり、このマニュアルを元に訓練を計画し、実施している。訓練実施後に関係者からアンケートをとり、改善点をまとめ、各マニュアルを毎年更新し、年度初めの職員会議で全職員で共有できるようにしている。令和5年度には、学校防災マニュアルは緊急地震速報やJアラートの対応、学校防犯マニュアルは寄宿舎における夜間時（消灯後）の対応を更新した。</p>	資料No.